

※申請書は2部提出してください。



【記入例】 1

様式第12号

農地法第4条の規定による許可申請書

平成〇〇年〇月〇〇日

大分県知事 様

フリガナ サイキ タロウ
申請者 氏名 佐伯 太郎
(連絡先)

印鑑は認印で結構です。

申請者が2名以上の場合は「佐伯 太郎 外〇名」と記入してください。

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します

住民票に記載されているとおり正確に記入してください。

1申請者の住所等	住所 大分県佐伯市中村南町1番1号				年齢 〇〇 歳	職業 地方公務員		
2許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在 佐伯市中村南町	地番 1111番	地目 田 畑	面積 500 m ²	利用状況 耕作	10a当り収穫高 家庭用	耕作者の氏名 佐伯太郎	市街化、市街化調整 その他 区域の別 その他
3転用計画	用途 一般住宅用地		事由の詳細 申請者が住宅を新築するため。					
(2)事業の操業期間 又は施設の利用期間		年 月 (許可後) 日から (永久) 年間						

「土地の所在」、「地番」、「地目 登記簿」、「面積m²」欄は、全部事項証明書(土地)に記載されている事項を記入してください。

住宅建築→一般(農家)住宅用地
駐車場→駐車場用地
倉庫建築→倉庫用地
資材置場→資材置場用地
など転用目的を〇〇〇〇
用地と記入してください。

耕作している場合は耕作、耕作していない場合は不耕作と記入してください。

家庭用の野菜等を耕作している場合は家庭用と記入してください。なお水稲やその他作物を耕作している場合は、〇〇kgと記入してください。不耕作の場合は記入不要です。

耕作している場合は耕作者の氏名を記入してください。なお、正式な契約に基づく耕作者(小作人)が耕作している場合は耕作者(小作人)の同意書が必要になります。

佐伯市は区域を分けていないので、その他と記入してください。

締切日(毎月20日)の属する月の翌々の10日以降着工～工事が終わる予定の時期を記入してください。

(3)転用の時期 本計画	第1期 着工 〇〇年〇月〇〇日から 〇〇年〇月〇〇日まで				第2期 着工 年 月 日から 年 月 日まで				合計		
	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
	造成			500m ²							500m ²
	建築物	住宅	1棟	100m ²					1棟	100m ²	
	小計		1棟	100m ²	500m ²				1棟	100m ²	500m ²
工作物											
小計											
計		1棟	100m ²	500m ²					1棟	100m ²	500m ²

建築面積は1階の面積を記入してください。

4資金調達についての計画

土地造成費100万円 住宅建築費1,900万円 合計 2,000万円(自己資金で対応)

・「自己資金で対応」や「借入資金で対応」などを記入してください。
・資金証明として通帳写し等の添付が必要です。
(※300万円以上の場合は、残高証明、融資証明等の添付が必要となります。)

5転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要

隣接地への被害防除策について記入してください。
(土砂の流出対策・崩壊等のおそれへの防除対策・日照被害対策 等)

6 その他参考となるべき事項

・代替地検討の記入が必要です。申請地以外に候補地として検討した2箇所以上の土地の地番と断念した理由の記入が必要です。(申請地が第3種農地の場合は不要です。) ・申請地が不耕作の場合「いつまで何を栽培していたか」の記入が必要です。・下水等の排水方法の記入が必要です。(図面への排水経路図示も必要です。)